

別紙1 美しい森林づくりのモデル的な取組

名 称： 野川山複層林施業指標林

場 所： 安芸森林管理署 1029と1林小班 高知県北川村

面 積： 1.89ha 樹 種： スギ、ヒノキ

林 齢： 上木82年、下木34年 機能類型区分： 水土保持林水源かん養タイプ

森林現況： 育成複層林

目標とする森林： 水質の保全、景観の維持等を図るため、樹齢、樹高の異なる樹木で構成される複層状態(非皆伐状態)の森林を維持

誘 導 手 法： 複層林施業の推進及び技術の普及を図るための指標としていく

作 業 経 過： 間伐(下木) 作業時期 2006年 伐採率 11%

間伐(上木) 作業時期 2005年 伐採率 24%

施 業 効 果： 皆伐に伴う表土の破壊・流出や保水機能の低下を避けることができ、また、常に林地に樹木が存在するので、景観の維持にもつながっている

間伐後遠景



撮影：2008年 5月

間伐後林内



撮影：2008年 5月

【連絡先】 安芸森林管理署 0887 - 34 - 3145

記載年月：2008年 5月

四国森林管理局 <http://www.shikoku.kokuyurin.go.jp>

林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>